

国土交通経済（平成 25 年 5～7 月分）の概況

【公共工事受注（6 月）】

～5 か月連続の増加。

←公共機関からの受注工事額（1 件 500 万円以上の工事）は、平成 25 年 1-3 月期前年同期比 0.1%減少の後、4 月期同 27.9%増加、5 月期同 50.8%増加、6 月期同 49.3%増加となった。

【住宅着工（7 月）】

～11 か月連続の増加。

←新設住宅着工戸数は、総計 84,459 戸で前年同月比 12.0%増加。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成 24 年 7-9 月期 885 千戸、10-12 月期 909 千戸、平成 25 年 1-3 月期 899 千戸、4-6 月期 983 千戸の後、7 月期 975 千戸となった。

【民間非居住建築物着工（7 月）】

～6 か月連続の増加。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成 24 年 7-9 月期前年同期比 9.1%増加、10-12 月期同 15.5%増加、平成 25 年 1-3 月期同 17.5%増加、4-6 月期同 16.2%増加の後、7 月期同 17.8%増加となった。

【貨物輸送（6・7 月）】

（1）国内輸送

～トラック（特積み）は、3 か月連続で増加した。鉄道は、車扱は 4 か月連続で増加し、コンテナは 4 か月連続で増加した。航空は、3 か月連続で増加した。

←トラックは、特別積合せが 6 月前年同月比 0.8%増加（3 か月連続）、宅配貨物取扱個数が 6 月同 0.1%減少（5 か月ぶり）、一般が 6 月同 0.5%増加（4 か月連続）となった。

←鉄道は、7 月前年同月比 5.3%増加（4 か月連続）、車扱が 7 月同 5.4%増加（4 か月連続）、コンテナが 7 月同 5.2%増加（4 か月連続）となった。

←航空（主要 2 社）は、7 月前年同月比 1.8%増加（3 か月連続）となった。

（2）国際輸送

～海運は、輸出は 5 か月連続で増加し、輸入は増加傾向が続いている。航空は、輸出は 4 か月連続で増加し、輸入は増加傾向が続いている。

←外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸出が 7 月前年同月比 12.6%増加（5 か月連続）、輸入は 7 月同 21.2%増加（8 か月連続）となった。

←航空貨物（金額ベース）は、輸出が 7 月前年同月比 11.0%増加（4 か月連続）、輸入が 7 月同 14.4%増加（18 か月連続）となった。

【旅客輸送（5～7 月）】

（1）国内輸送

～鉄道は、JR は 3 か月連続で増加した。民鉄は 3 か月連続で増加した。航空は、増加傾向が続いている。

←鉄道は、JR が 5 月前年同月比 0.9%増加（3 か月連続）、民鉄は 5 月同 1.6%増加（3 か月連続）となった。

←航空（11 社）は、7 月前年同月比 6.9%増加（18 か月連続）、幹線が 7 月同 6.8%増加（18 か月連続）、ローカル線は 7 月同 7.0%増加（18 か月連続）となった。

（2）国際輸送（航空邦社 2 社）

～2 か月連続で増加した。

←7 月前年同月比 1.4%増加（2 か月連続）となった。

【観光（6・7 月）】

～出国日本人数は、6 か月連続で減少し、訪日外客数は、6 か月連続で増加した。

←出国日本人数は、7 月前年同月比 8.6%減少（6 か月連続）、訪日外客数は、7 月同 18.4%増加（6 か月連続）となった。

～旅行取扱額は、国内は 5 か月連続で増加し、海外は 5 か月連続で減少した。

←主要 58 社の取扱額は、国内旅行が 6 月前年同月比 4.0%増加（5 か月連続）、海外旅行が 6 月同 3.4%減少（5 か月連続）となった。